

天井取付用ワイヤレスアンテナ

YW-540

800 MHz 帯専用、ブースター回路内蔵

このたびは、TOA 天井取付用ワイヤレスアンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■ 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強制

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。



禁止

適切なボルト、ナット類を使用する

天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。



強制

各部のボルト類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強制

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、アンテナ本体にはさわらないでください。
感電の原因となります。



接触禁止

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

工事は販売店に相談する

アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
適切な工事を行わないと、落下して、けがの原因となることがあります。



強制

■ 概要

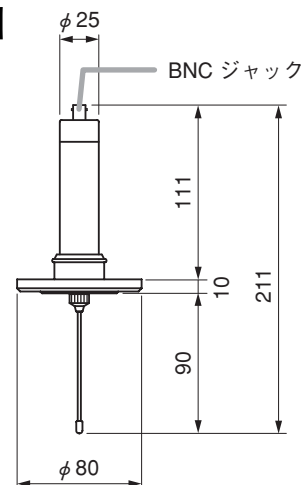
800 MHz 帯ワイヤレスシステム屋内専用の 1/4 λ 型天井取付用アンテナです。

帯域フィルターおよびブースター回路を内蔵しています。
天井への取り付けが容易で、外観も目立ちにくい構造になっています。

■ 使用上のご注意

- 外来ノイズの影響を少なくするため、高層階の室内などの窓の近く（30 cm 以内）には設置しないでください。
- 金属物や配管の近く（アンテナから 30 cm 以内）に設置しないでください。近づけすぎると、受信感度が低下します。
- 本機とワイヤレスマイクとの距離は、2～3 m 以上離して使用してください。2 m 以内で使用すると、使用していないチャンネルを動作させたり、混信などが発生したりすることがあります。
- ダイバシティチューナーを使用する場合、アンテナどうしの距離は 3 m 以上離して設置してください。
- 同軸ケーブルの先端処理および BNC コネクターへの接続は、確実に行ってください。処理および接続が不完全な場合、受信感度が低下したり外来ノイズの影響を受けたりします。
- 同軸ケーブルは、インピーダンス 75 Ω、5C-FB または 7C-FB などの低損失タイプを使用してください。
- 同軸ケーブルは、アンテナからできるだけ垂直方向に引き出してください。
- 同軸ケーブルおよび BNC プラグは、別途お買い求めください。

■ 外観寸法図



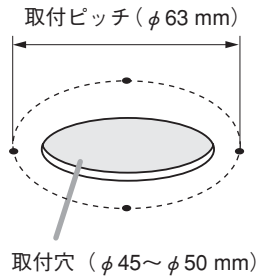
単位：mm

■ 設置のしかた

● 取り付けかた

1 天井に 45～φ 50 mm の取付穴を開ける。

穴開け作業には、付属の型紙を使用してください。



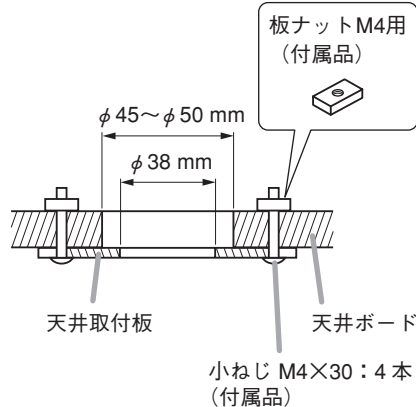
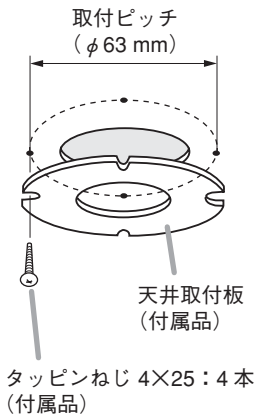
2 付属のねじを使って、天井取付板 (付属品) を天井に取り付ける。

【ご注意】

本機には、以下の2種類の取付ねじが付属されています。天井の材質、構造に適したものを使用してください。

タッピンねじ 4×25	4本
小ねじ M4×30	4本

[タッピンねじを使用する場合] [小ねじを使用する場合]

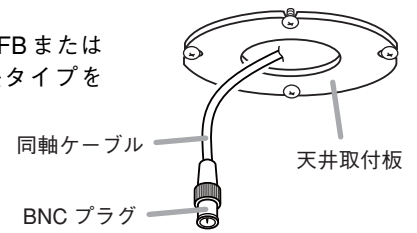


3 同軸ケーブルを引き出し、同軸ケーブルと BNC プラグを接続する。

詳しくは「同軸ケーブルの加工のしかた」をお読みください。

【ご注意】

同軸ケーブルは、5C-FB または 7C-FB などの低損失タイプを使用してください。

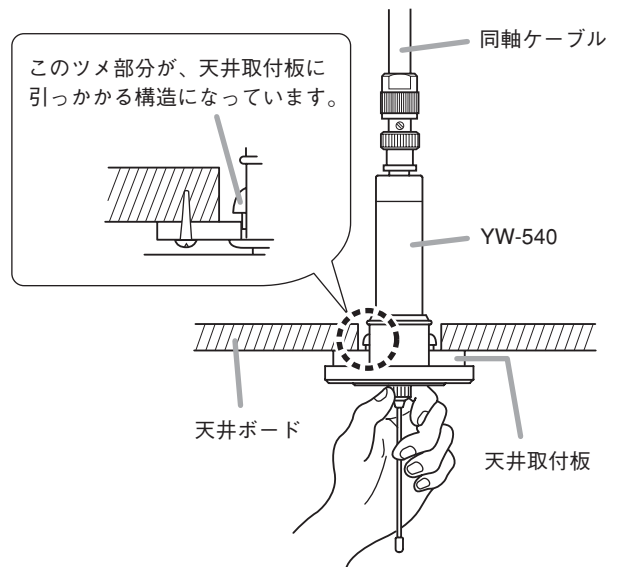


4 同軸ケーブルを本機に接続し、本体を天井取付板に固定する。

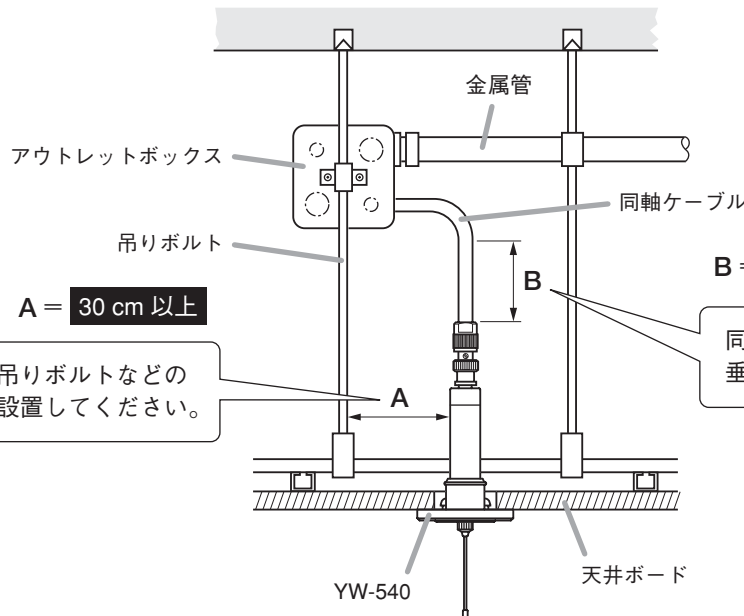
本体を天井取付板の穴に押し込みます。

【ご注意】

下に軽く引いて、本体が確実に固定されていることを確認してください。



[取付例]



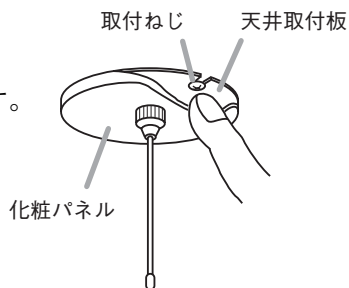
アンテナ本体は、吊りボルトなどの金属物から離して設置してください。

同軸ケーブルは、アンテナから垂直に引き出してください。

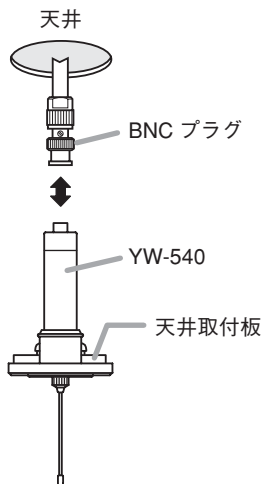
● 取り外しかた

1 化粧パネルをめくり、天井取付板を止めているねじ(4本)を外す。

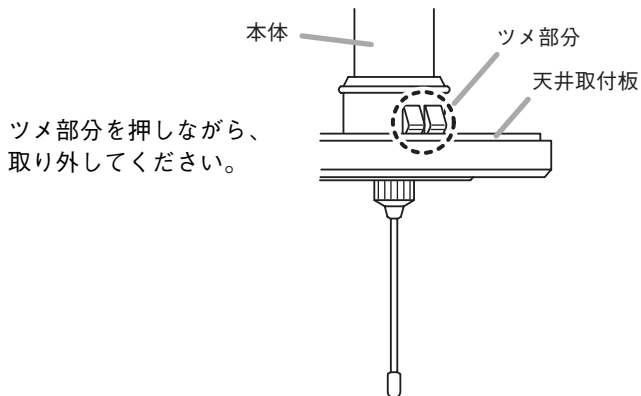
天井からYW-540本体と天井取付板を取り外します。



2 本体に接続されているBNCプラグを取り外す。



[天井取付板を本体から取り外す場合]



ツメ部分を押しながら、取り外してください。

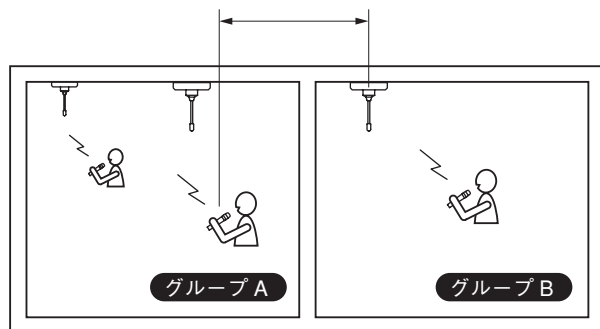
■ 他グループとの隣接使用について

同一場所での同時使用は、同じグループ番号のワイヤレスマイクに限られ、最大6チャンネルです。

異なるグループを隣接して使用する場合は、ワイヤレスマイクと別グループの受信アンテナを、同じ階の場合は20 m以上、階が異なる場合は10 m以上離れるように設置してください。グループについては、ワイヤレスチューナーに付属の取扱説明書をお読みください。

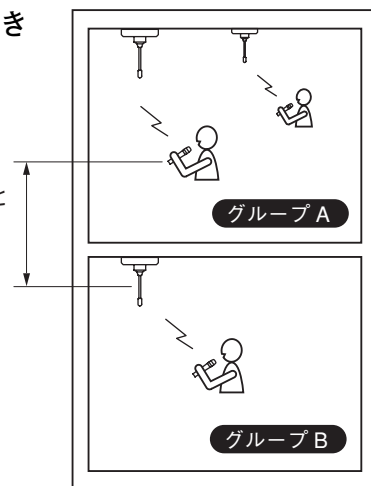
● 同じ階で使用するとき

異なるグループのアンテナとワイヤレスマイクの距離は、20 m以上離してください。



● 別の階で使用するとき

異なるグループのアンテナとワイヤレスマイクの距離は、10 m以上離してください。



※ いずれの場合も距離は目安です。
壁・天井・床の材質構造によって異なります。

■ 仕様

電源	DC7～12 V (アンプ、チューナー本体から供給)
消費電流	10 mA (9 V時)
受信周波数範囲	806～810 MHz
ダイポール比相対利得	8 dB (ブースターアンプを含む)
V . S . W . R .	2.6以下
出力インピーダンス	75 Ω
出力コネクタ	BNC ジャック
適合プラグ	BNC プラグ (YA-641 または YA-642)
使用温度範囲	-10～+50℃

仕上げ	化粧パネル：シリコンゴム、オフホワイト (マンセル5Y8.8/1.2近似色)
寸法	φ 80 × 211 mm
質量	210 g

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

タッピンねじ 4 × 25 4	天井取付板 1
小ねじ M4 × 30 4	型紙 1
板ナット M4 4		

■ 同軸ケーブルについて

アンテナケーブルが長くなる場合には、別売のアンテナブースター YW-1000 を使用してください。
アンテナブースターは、アンテナケーブルの中間付近に接続してください。

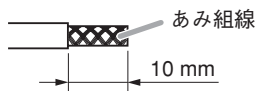
● ケーブル長の目安（ブースター内蔵型アンテナ使用時）

同軸ケーブルの種類	標準的な外径	アンテナ単独使用時	YW-1000 使用時	
			1台	2台
7C-FB（低損失型）	φ 10 mm	20～70 m	80～140 m	200 m まで
5C-FB（低損失型）	φ 7.7 mm	10～50 m	60～100 m	150 m まで

■ 同軸ケーブルの加工のしかた

● 5C-FB と BNC プラグ (YA-641、CG-4901) との接続

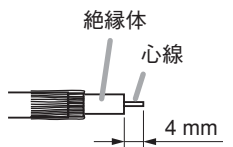
1 同軸ケーブルの端から 10 mm のところで外皮を切る。



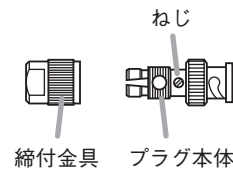
2 あみ組線をほぐして折り返し、アルミをはがす。



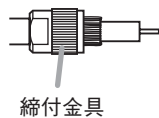
3 端から 4 mm のところで絶縁体を切る。



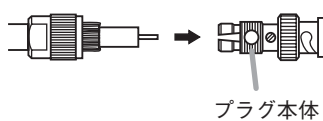
4 BNC プラグを右図のように分解し、プラグ本体のねじを外れない程度にゆるめる。



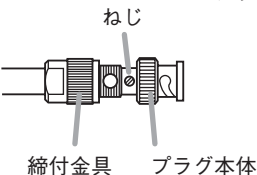
5 締付金具を同軸ケーブルに通す。



6 同軸ケーブルをプラグ本体に挿入する。

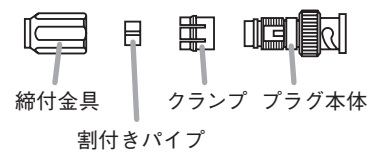


7 ねじを締め付けてから、締付金具をプラグ本体に締め付ける。

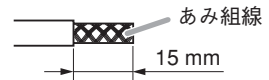


● 7C-FB と BNC プラグ (YA-642) との接続

1 BNC プラグを右図のように分解する。



2 同軸ケーブルの端から 15 mm のところで外皮を切る。



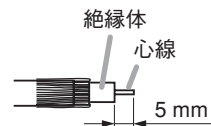
3 割付きパイプを入れる。



4 あみ組線をほぐして折り返し、アルミをはがす。



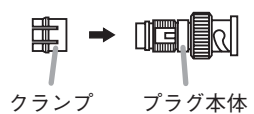
5 端から 5 mm のところで絶縁体を切る。



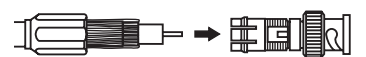
6 締付金具を同軸ケーブルに通す。



7 クランプをプラグ本体にねじ込む。



8 同軸ケーブルをプラグ本体に挿入する。



9 プラグ本体に心線をはんだ付けする。



10 締付金具をプラグ本体に締め付ける。

